

－ 高槻さくらフォーラム － 議会だより 平成25年  
高槻市議会議員 田村規子の 議会だより 初秋

発行者：高槻市議会議員 田村規子 事務所/高槻市梶原1-10-6 TEL684-2220 FAX669-7588



高槻市議会議員

田村規子(たむらのりこ)

★昭和38年5月高槻市梶原生まれ(旧姓・長谷川規子)

★高槻市立五領小学校、五領中学校、ノートルダム女学院高校、京都ノートルダム女子大学卒業

★京都宝ヶ池プリンスホテルに5年間勤務

★社会保険労務士。

★平成23年高槻市議会議員に初当選。すべての市民が元気で明るく暮らせる、コミュニケーションあふれるまちづくりを目指して活動中。

## 「住みやすさナンバーワン」のまちづくり

平成25年度の高槻市の施策を定例会で審議しました。未来を守るため、次の時代を担う子どもたちにつけをまわすことのないよう、市民・民間・女性の目線で本会議、委員会で質問、指摘、要望をしました。



## 質問内容

### 障がい者雇用促進のため企業戦略としての取り組みを!

「障がい者雇用と就労支援について」一般質問しました(3月定例会)

**田村規子** 大阪府の民間企業における障がい者の実雇用率、法定雇用率達成企業の割合と全国における現状と順位をお聞かせ下さい。

**産業環境部長** 民間企業の障がい者の法定雇用率は本年4月より1.8%から2.0%になりますが、大阪府における実雇用率は、平成24年6月1日時点で1.69%、全国で第28位となっております。また、法定雇用率達成企業の割合は、44.9%、第44位となっております。

**田村規子** 一般企業ではなく、作業所等における「福祉的就労」は、一般企業での「雇用就労」への移行促進のためにも取り組まれています。その中で、その就労継続支援事業所にはA型とB型がありますが、その違いと、高槻市における事業所数をお聞かせ下さい。

**健康福祉部長** 雇用契約を結び、労働基準法等労働関連法規の適用に基づく賃金を支払うA型は

2ヶ所、一方、雇用契約は結ばず、生産活動等の就労の機会を提供し、その生産活動に係る事業収入から、1ヶ月あたりの工賃が平均額3,000円を下回らない金額を払うことになっているB型は12ヶ所です。

**田村規子** 大阪府の民間の法定雇用率達成企業の割合は、47都道府県中44位ということで、早期の改善が求められます。また、高槻市におけるA型事業所は2ヶ所です。A型は福祉的就労ではあるが、非常に前向きな雇用の事業所で、障がい者だけでなく、企業にとっても可能性を秘めているので、全国の事例を研究していただくことを要望します。さらに、一般就労については、企業戦略として中小企業に取り組みを進めてもらうためにも、行政が情報収集、事例紹介など市内企業に対し積極的な取り組みをすることを要望します。

今年度は、下記の委員として議会活動することになりましたのでご報告いたします。

\*「総務消防委員」(常任委員会)

\*「市街地整備促進特別委員」(特別委員会)

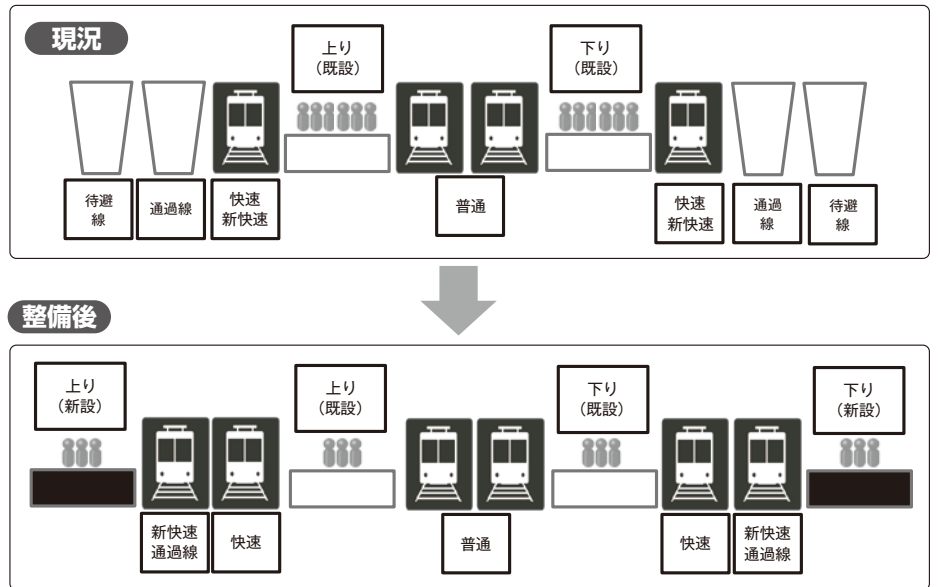
\*「議会だより編集委員」議会の報告紙「議会だより」の編集

\*「高槻市町名地番改正調査委員」

\*「淀川右岸水防事務組合議会議員」

## JR高槻駅のホーム拡充を支援!(平成28年春目標)

長年、市議会からJR西日本への要望事項であったJR高槻駅のホーム拡充が決まりました。高槻駅は、乗降客が大阪府下のJRの駅(他線との乗り継ぎ駅を除く)で最も多いにもかかわらず、ホームが狭くその改善を求めていましたが、平成28年春を目標にJR西日本の取り組みが決まり、高槻市がそれを支援していきます。従来の上下ホームの外側にホームが整備され、西口改札口が新設される予定です。これからの工事等の安全確保のため「市街地整備促進特別委員会」で慎重に審議していきます。



## JR高槻駅南人工デッキの美装化!

昨年度は高槻駅南人工デッキ上に屋根が設置されましたが、今年度は、表面舗装が全面取り替えられるなど、美装化に取り組みます。また、屋根にはドライミストが設置されます。高槻の玄関口の整備は、交流人口が増えるまちに向けた取り組みです

## 子育て施策のトップランナー都市を目差して!

- 妊婦健診検査の公費助成を12万円に増額(全国トップクラス)
- 35人学級編制を小学校全学年に拡大(大阪府内初)
- 「はにたんの子どもいじめ110番」の開設(いじめ不登校対策)

## 服部図書館開館!

平成25年6月30日に、市内浦堂に服部図書館が開館しました。1階は子どもフロアで、中学生・高校生向けの本や雑誌をそろえた、ティーンズコーナーもあります。2階は一般向けフロアで、全体に明るく開放的な室内となっています。建物は、本にしおりを挟んだデザインで存在感があります。行政サービスコーナーも併設されています。どうぞご利用下さい。



©2011 Takatsuki City



## 子育て支援施設にさらなる民間の活力を!

「子育て行政と施設の運営について」一般質問しました(6月定例会)

**田村規子** 「子育て総合支援センター(カンガルーの森)」と、市内に19ヶ所ある「つどいの広場」の事業効果をお聞かせ下さい。また、「庄所子育てすくすくセンター」はその運営形態が他の「つどいの広場」と違い公設民営となっているが、その事業効果をお聞かせ下さい。

**子ども未来部長** 保護者の子育ての力の向上を図るとともに、親同士・子ども同士や地域のさまざまな人たちとの交流を通し、子育てに前向きに取り組む意欲や自信を持つ保護者が増えたと考えています。また、「庄所子育てすくすくセンター」については、さまざまな子育て支援団体との連携等により、地域の子育て力の向上に寄与しているものと認識してお

ります。

**田村規子** 「子育て総合支援センター(カンガルーの森)」がオープンして本年度で7年目になります。これからもさまざまな子育て支援をしていくには、財源負担も大きくなるので、より有効的な仕組みを構築する必要があります。決して、負担を減らしてサービスをするということではなく、「庄所子育てすくすくセンター」のように、民間の活力を生かすことでサービスが向上し、雇用も促進し、地域が活性化することになりますので、施設を継承していくにあたり、どのような運営が市民にとって効率的なのか検討することを要望します。